

## 2025年度入学者 学校推薦型選抜（公募推薦）小論文

生活文化科 生活文化専攻

### 【出題の意図】

生活文化専攻への志望動機を訊ねると、秋田の活性化のために働けるよう、短大で学びたい、という回答が多い。少子高齢化と人口減少が全国でももっとも深刻な秋田県において、県外・海外への魅力発信をどう考えているかを問うために、出題した。

### 【試験問題】

観光庁の統計によりますと、2023年に秋田県内のホテルや旅館などに宿泊した外国人旅行者の数は、のべ95,730人となり、前の年の4.86倍に増えました。しかし、新型コロナウイルス感染症が拡大する前の2019年と比べると、宿泊者数は68%ほどにとどまっています。秋田県を訪れる外国人旅行者が増えれば、秋田県の経済を活性化することにつながると考えられます。秋田県のどういう点をアピールすることが効果的でしょうか。800字以内であなたの考えを述べなさい。（もしも秋田県出身でなければ、自分の出身都道府県に置き換えて、述べてください。）

【出題の意図】

本小論文は、子どもの幸福に不可欠な環境について、自身の体験や考えをもとに説明する力を測ろうとするものである。具体的には、以下のような視点から評価する。

1. 子ども理解

子どもの発達や生活において大切なことを、子どもの立場に立って考える力をみている。

2. 環境に対する多角的な視点

人（家族・友人・先生）、物（遊具・本・食べ物など）、場所（家庭・学校・地域）、社会（制度・文化・価値観）といった多様な要素を広く捉え、子どもの幸せに結びつけて説明する力をみている。

3. 人間観・教育観

子どもをどのように捉えているか、また社会との関わりをどう考えるかといった価値観や教育観をみている。

4. 論理的思考力

必要な環境を挙げるだけでなく、それがなぜ子どもの幸せにつながるのかを、根拠を示しながら筋道立てて説明する力をみている。

【試験問題】

子どもが幸せに生活するためには、どのような環境（人・物・場所・社会など）が必要だと思いますか。必要だと思う環境とその理由について、800字以内で述べなさい。

## 生活文化科 健康栄養専攻

### 【出題の意図】

健康栄養専攻は、栄養士養成課程であり、小論文試験では、食と健康をとりまく社会問題への関心をもち、基礎知識力、論理的思考力および表現力を測ることを意図する。

### 【試験問題】

あなたは、日常生活の中のどのような場面で「栄養」を意識しますか？その理由を800字以内で述べなさい。